

保育園での異文化体験エピソード



その32 パンツ(下着)を穿かない!?



イラスト・うつろあきこ

R 君の父親は、インドネシア出身。入園初日、担任が「R君は、パンツ(下着)を穿いていません」といつてきました。たまたま穿き忘れたかもしれないため、少し様子を見ることにしました。しかし、R君は一向にパンツを穿いてきません。

思い切って父親に聞いてみると、「インドネシアでは、赤ちゃんはオムツ、子どもはパンツを穿かない。日本の保育園ではパンツを穿かないと駄目なのか?」と聞かれました。そこで「どちらでもいいですよ」と答えると、「だったら、穿かない」とのこと。

さらに「何歳位から穿くのだろう? 穿かない理由は何だろう?」と疑問を投げかけたところ、「パンツを穿くと暑いでしょ。穿いた後に洗濯が面倒で、水がもったいない。小学校に行くとパンツを穿くよ」と教えてくれました。そして、「日本の子どもは、パンツとズボンを穿いて暑くないのか? トイレに行くのも面倒だね」と笑っていつていました。

(石川菜穂美/愛知県碧南市・第2へきなん保育園園長)

「地球家族ネットワーク」へのお誘いとエピソードのお願い

保育は、世界中の人と仲よく生活できること(平和)を伝える役割があります。

そこで、国際交流や外国籍の子どもたちの保育について情報交換をしたい方は、「地球家族ネットワーク」に参加してみませんか?!

また、外国籍の子どもを受け入れて、心に残るエピソードがありましたら、ぜひお寄せください。

全私保連 保育国際交流運営委員会

TEL 03-3865-3880 / FAX 03-3865-3879

E-mail: ans@zenshihoren.or.jp